

科目	保健	単位数	1	学年	1	学級	全クラス	学科	普通 国際教養
----	----	-----	---	----	---	----	------	----	------------

学習の到達目標	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を育てる。
使用教科書 副教材等	現代高等保健体育(大修館書店)

学期	月	学習項目	学習内容の説明		
前	4	現代社会と健康 第二回定期考査	1 私たちの健康のすがた 2 健康のとらえ方		
	5		3 健康と意志決定・行動選択 4 健康に関する環境づくり		
	6		5 生活習慣病とその予防 6 食事と健康 7 運動と健康		
	7		8 休養・睡眠と健康 9 喫煙と健康		
	9		10 飲酒と健康 11 薬物乱用と健康		
	後		10	現代社会と健康 第四回定期考査	12 現代の感染症 13 感染症の予防 14 性感染症・エイズとその予防
			11		15 欲求と適応機制 16 心身の相関とストレス
			12		17 ストレスへの対処
			1		18 心の健康と自己実現 19 交通事故の現状と要因
2		20 交通社会における運転者の資質と責任 21 安全な交通社会づくり 22 応急手当の意義とその基本			
3		23 心肺蘇生法 24 日常的な応急手当			
評価の観点及び評価の方法		関心・意欲・態度	現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとする。		
	思考・判断	現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決を目指して総合的に考え、判断し、それらを表している。			
	知識・理解	現代社会と健康、生涯を通じる健康、社会生活と健康について、課題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。			
	評価方法	定期考査、平常点(ノート・態度・意欲・関心・取り組み)			
担当教諭から	健康は、生きるための基本です。すべての単元が重要です。自分自身の問題としてとらえ、積極的に授業に参加して下さい。				